



稼げる! プロコン育成塾

稼げる! プロコン育成塾 22期 第5回講義、次のとおり報告します。

■実施要項

開催日時： 2022年10月29日(土) 10:00~17:30

開催内容： 【話す】 伝わるプレゼンテーション

講師：富岡 淳(9期)

【特別講義④】 説得力のある話し方

講師：宮崎 絢子氏

■講義レポート

10月29日土曜日に「稼げる! プロコン育成塾」22期の第5回講義を開催しました。今回は“話す”を中心にしたカリキュラムです。当塾の“話す”の流儀は、正しい姿勢を使った話し方。当日のカリキュラムには全身を整える体操も含まれているので、普段よりも広い会場を利用しました。

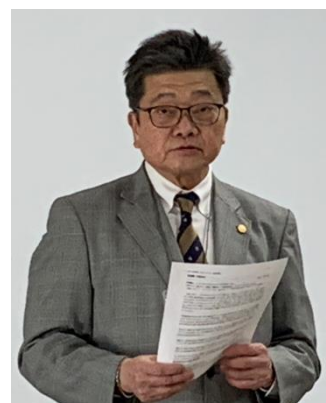
1. 塾長講話

今回のテーマは守破離と不易流行です。守破離は千利休の訓をまとめた「利休道歌」から引用されたと言われている言葉です。「守」は無知の者が師匠の教えを忠実に守り再現すること、「破」は教わった基礎の上に自分なりの改良を加えること、「離」は師匠の教えから離れ独自の方法を編み出すことを意味します。修行における段階を示す言葉で、「どんなに最初の教えから離れたとしても、その教えの根底の部分をつぶさない」という点がポイントになります。

不易流行は松尾芭蕉が提唱した俳諧の理念のひとつで、「不変の真理を知らなければ基礎が確立せず、変化を知らなければ新たな進展がない」という意味です。時代が変化しても変わらない不易の部分と、世の中の変化に合わせて変えていくべき流行の部分の両方を意識すべきという理念です。

10/27に発売された月刊企業診断11月号(同友館)の特集は、当塾で学ぶ4つの基礎スキル(診る・書く・話す・聴く)を生かし稼ぐ4人の卒業生たちの姿です。4人の皆さんは基礎スキルをしっかり身につけたうえでそれぞれ稼げる技として磨いています。守破離の離の域にまで高めた好事例として紹介されました。

山崎塾長



2. 【話す】 ミニプレゼンテーション

塾生によるミニプレゼンテーションは今回で全員の一回目が完了します。今回のメンバーのプレゼンテーションは、過去2回のメンバーが受けたフィードバックをととてもよく参考にしている様子が見え、自身の改善に活用できることが当塾のカリキュラムの特長です。

22期生によるミニプレゼンテーション



3. 【話す】伝わるプレゼンテーション

講師：富岡 淳（9期）

伝わるプレゼンテーションの講師は、数多くのセミナー講師の実績をお持ちの富岡講師です。冒頭からエネルギッシュな声とアクションで、教室全体の雰囲気盛り上がります。講義はまず、これまでの塾生のミニプレゼンテーションに対する富岡講師の講評からスタートしました。

最初に「全体の総評としてはみなさんなかなかいい！もっと良くなる！」と言われ、塾生も一安心です。その後、一人ひとりのプレゼンテーションについて、豊富な経験に裏打ちされた適確なアドバイスを頂きました。ご自身の具体的な経験を踏まえたフィードバックはとて説得力があります。

後半はテキストを使った伝わるプレゼンテーションのポイントの説明です。富岡講師のお話は金言が盛り沢山なので、塾生は懸命にテキストに書き留めます。来年4月には“話す”の集大成となる15分間の模擬プレゼンテーションが予定されているので、今回学んだことを活かしてくれるでしょう。

富岡講師



4. 【特別講義④】説得力のある話し方

講師：(株)彩声 代表取締役 宮崎絢子 氏

“話す”の特別講義の講師は、元テレビ東京のアナウンサーで、現在はボイストレーニング教室を主宰している宮崎絢子先生です。「正しい姿勢が美しい声を創る」を信念とされている先生の講義は、ご自身が考案された独自の体操から始まります。

10の動作で構成される体操は、初めての人にとっては決して楽ではありません。けれども最後までやり切ると、体が温まって柔らかくなったように感じ、腹式呼吸を自然に行えるような感覚を覚えます。座り仕事が多い現代人の姿勢は歪んでいることが多く、宮崎先生から矯正方法を教えてもらった塾生は、改めて姿勢の大切さを実感したようでした。

体操の後は塾生一人ひとりが宮崎先生の前でミニプレゼンテーションを実施しました。事前に準備した内容に午前中の講義での学びを反映し、緊張した面持ちで臨みます。宮崎先生からは内容の構成や姿勢、声など様々な角度からフィードバックを頂きました。なかでもやはり“声”に関するアドバイスは貴重です。これまでの人生で初めて真剣に声を意識した塾生が多く、とても得難い体験をした様子でした。「言葉を飲み込んでいる」「言葉を捨てている」と言った先生独特の表現はとて分かりやすく、改善のイメージができたと思います。

宮崎絢子先生



■ 次回の案内

次回、第6回講義は11月26日、内容は以下のとおりです。

- ・【診る】診断の基本（ヒアリング項目の検討の仕方） 講師：木村洋一（14期）
- ・【聴く】経営相談、傾聴スキル（ロールプレイに向けての座学） 講師：志倉康之（12期）
（事務局：佐々木晋（18期））
以上